

6月

私を伝道弟子として

16(月)

呼ばれました



みことば それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子と
マタイ 28:16-20 しなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを受け(19)

伝道する時ごとに言いわけをしていませんか、「まだ小さいから」「学校に行かなくちゃ」じゃまくさくてかかれて、実際に信じたいお友だちに出会ってもはずかしくなって、ひとことも言えないのではありませんか。伝道弟子とは、だれを示す言葉なのでしょうか。

1. 神様が望んでおられる伝道運動をしましょう

聖書で真の答えを受けたレムナントは、みんな、神様がもっとも望んでおられる伝道運動をしました。イスラエルがほろびるしかない理由と答えを知って、現場で福音を伝えました。もちろん、最善をつくして伝道運動をしなければならないのですが、まず先に聖書的な伝道運動の祝福を味わう子ども伝道弟子にならなければなりません。

2. 真の伝道運動をする伝道弟子を理解しましょう

成功のために手段と方法を持たない人は、エリートだとしても、結局、くずれてしまいます。高い地位、低い地位のすべての人を理解して助けながら、イエス・キリストの御名で生かす、すてきな福音のエリートとして育てていきましょう。もちろん、イエス様が望んでおられる聖書的な伝道運動の主人公になる伝道弟子の祝福は、当然だということです。

3. 毎日、伝道弟子の準備をしましょう

子どもの伝道弟子がかならず体験して、にぎって、味わわなければならないことがあります。キリストと神様の国と聖霊充滿をかならず体験しなければなりません。今日のみことばと祈りと伝道を実践しましょう。多くの問題と困難がちかづいてきても、すべてを福音の根をおろすチャンスにすれば、最高の伝道弟子になるでしょう。

神様にお願いします

私をまず祝福された伝道弟子として呼んでくださって、本当に感謝します。神様がもっとも願われる伝道運動に参加して、世界を生かすレムナント伝道弟子としていつも準備することができるように、働いてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

伝道弟子になるために、進んでいく3つのミッションに今日、挑戦してみましょう

ミッション

挑戦

1 段階

私が今、持っている問題を書いて、イエス・キリストの中で答えをさがしてみよう。

2 段階

今日、私にあたえられたみことばをにぎって祈り、今日実践する伝道計画をしましょう。

3 段階

私が考えていることや、していることが、福音に合うように、つなげて、整理してみましょう。



私の歴史記録

6月

だれでも渴いているなら 17(火) わたしのもとに来て飲みなさい



みことば さて、祭りの終わりの大いなる日に、イエスは立って、大声で言わ
ヨハネ 7:37~53 れた。「だれでも渴いているなら、わたしのもとに来て飲みなさい。(37)

暑くてしんどい時、いちばん本当に頭にうかぶのはなんですか。つめたい水いっぱいではないで
しょうか。それと同じように、私たちのたましいが、からからになって、つかれてしまった時、なにが一
番必要なのですか。

1. 多くの人が霊的に飢え渴いています

多くの人が不安と足りなさを感じて生きています。何によっても満たされないうまま、いろ
ろなかたちで苦労しながら生きています。熱心に宗教生活をしたり、まじめに奉仕活動
をしながら、平安を探すのにいっしょうけんめいになっています。わけもなく、聖書をたくさ
ん読む人々もいます。しかし、いくら努力しても問題は解決できません。疲れて倒れるだけ
なのです。

2. 疲れて渴いたたましいには、いのちの水が必要です

死んでいくたましいに必要ないのちの水が、まさに聖霊さまで。神様の霊である聖霊さま
は、心配して、悩んで、苦しんでいる人々にとって、いのちの水になります。いのちの水を
飲む人ごとに、たましいが回復して、新しい力を受けることができます。だれでもイエス様
を信じて告白すれば、聖霊さまが恵みで来てくださるのです。

3. いのちの水がゆたかに流れ出る秘訣があります

いのちの水がゆたかに流れ出れば、すべてが生き返るようになります。レムナントが聖霊に
満たされて導きを受ければ、世の中で勝利する大きい力を受けるようになります。今から
神様のみことばと信仰の上で全てを考えましょう。まごころをつくして礼拝を正しくささげ
ましょう。小さいことから実践しながら、ゆたかないのちの水を他の人にも伝えましょう。

神様にお願いします

いつでも私とともにおられ、つかれてしまった()も、聖霊が満たしてくだ
さって、新しい力を受けるようにして下さる神様に感謝します。私にいのちの水でうるお
して下さる神様が、とても渴いてしまっている()にも、祝福してくだ
さることを信じてイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

インマヌエル教会聖日1部/2008.4.13

私は今どれくらい聖霊の導きを受けながら生きていっているのでしょうか。
やっと足の裏に水が少しついていくくらいでしょうか。そうでなければ、
いっぱい満たされてあふれているのですか。もし、私の聖霊に満たされている
程度に点数をつけたらどれくらいなるでしょうか。次の問いに教えてください。
全体の点数をたして、からだの絵の下から考えられる所くらいまで色をぬりましょう。

【私の聖霊充滿状態の点検】 (:20点、 :10点、 x:0点)

(1) 私は神様のみことばに対する信仰の中で
考えていますか。そうでなければ、神様の
みことばと関係なく生きていますの
ですか (x)

(2) 私は問題がある時、一番さいしょに
イエス様にたずねますか。そうでなければ
私がしたいとおりに解決しますか
(x)

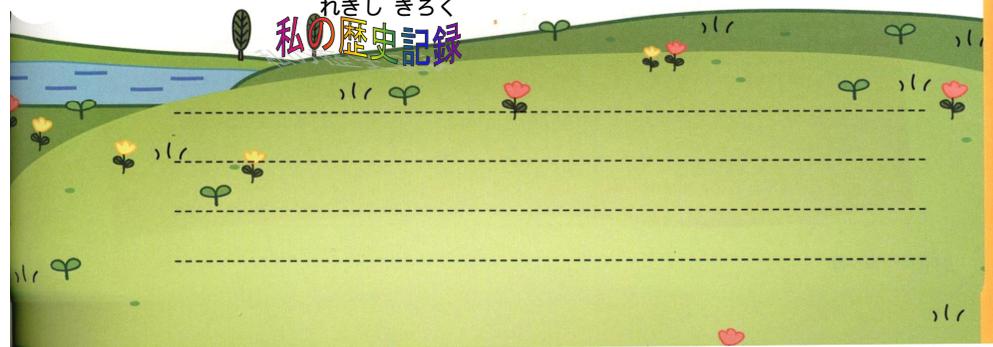
(3) 私は聖日礼拝を正しくささげていますか。
そうでなければ、からだだけが教会に
行って、心は他の考えていっぱいですか。
(x)

(4) 私は聖日礼拝を通してにぎった祈りの
課題で祈っていますか。そうでなければ、
まったく祈らないのですか。 (x)

(5) 私は神様のみことばを聞く時、そのみことばをにぎって小さいことでも実践して
いますか。そうでなければ、神様のみことばを聞いているだけで私の思い
どおりに生きていますか (x)



私の歴史記録



6月
18(水)

しゆくふく 出会いの祝福を 味わおう

みことば ユダヤ人もいれば改宗者もいる。またクレテ人とアラビヤ人
使徒 2:9~13 なのに、あの人たちが、私たちのいろいろな国ことばで神の
大きなみわざを語るのを聞こうとは。(11)

孟母三遷の教えということばがあります。孟子のお母さんが、息子を教えるために、3回も引っ越しをしたということから言われていることばです。孟子のお母さんは、なぜ3回も引っ越しをしたのでしょうか。どこで、だれに会うかにしたがって、自分の姿が決定されるため、出会いを大切にしたいということです。イエス・キリストで答えを与える出会いの祝福を「チームの働き」と言います。

1. レムナントはみことばの中で、福音に出会いましょう

初代教会は殉教しながらも、大胆に福音のみことばをにぎって出会いを持ちました。いつもいのちをかけた弟子が集まりました。五旬節の日には、聖霊さまがいろいろな国の大きい門を開けられました。弟子たちの出会いは、国と地域とすべての人がいのちを受けて、喜びがあふれ出るようになりました。

2. レムナントは福音にあって現場に出会いましょう

福音を持った弟子は、神様が準備しておかれた現場の福音を受ける弟子に会うことができます。福音にあって現場をさすれば、個人にもっとも必要な解答があたえられます。また、地域ごとに暗やみの勢力をくわいて、古いやシャーマニズムにはまった家庭と現場を生かすことができます。初代教会の重職者と弟子は、集まって散らされるすべての現場で、福音を味わったのでした。

3. レムナントの現場の中で祈りの出会いがはじまります

レムナントの弟子が現場の中で祈りの出会いをはじめれば、驚くべき奇跡が起こるようになります。驚くべき聖霊のみわざがあらわれて、天の門が開かれて、天使を通して神様の働きがなされます。神様に正しく会って体験した弟子がワンネスになって、祈りは始める時、すべてののろいと滅ぼすサタンのが完全にくずれるようになります。

神様にお願いいたします
レムナントである私()を通して、今日、出会う()を生かされる神様の答えが見えるようになり、みことばの成就をさとらせてくださり、本当にその友だちも伝道しなければならぬと、毎日、決断する、最高の出会いをあたえてくださることを信じます。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン

イエス様の弟子になる さいわ
幸いな出会いをよく えら
選びましょう



れきしきろく
私の歴史記録

6月

いのち的な献身をする

19(木) 産業人の姿を学びましょう



みことば そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、創世記 12:1-3 あなたの名を大いなるものとしよう。あなたの名は祝福となる。(2)

私が起きる前に、朝早く会社に出かけます。夜まで仕事をして、私がぐっすり寝ている時に、家に帰ってきます。休みの日も仕事をしている。そんなお父さんが、いやで、もんくを言うことも多かったです。でも、レムナントと福音のために、いのち的な献身をするお父さんが、今は、とっても誇りに思います。

1. レムナントが学ぶべき、いのち的な献身をする産業人の体質

すでに、いのちを持った祝福の産業人なのに、知らずにいのち的な献身がむずかしいのではありませんか。問題は、過去の体質があまり変わっていないから、味わうことができないのです。みことばを通して福音に根をおろしましょう。信仰を持って、本当に祈ってみましょう。現場で伝道する体質に少しずつ変えてくださいます。今からはレムナントも、いのち的な献身をする産業人の体質をそろえましょう。

2. レムナントがついて行くいのち的な献身をする産業人の決断

実を見れば、どんな木なのかが分かります。表面ではいくら信仰がよいように見えても、絶対だまされることができません。私が選んだことが、まさにほんとうの私の姿なのです。神様がすべての祝福をみな準備しておかれました。これ以上、先送りせずに、今、ここでいのち的な献身をする信仰の決断をしましょう。そうすれば、かならず勝利するようになっています。

3. レムナントがさたらなければならぬいのち的な献身をする産業人の挑戦

これ以上ためらわずに、最高の挑戦をしましょう。つまらないことはすべて、神様がかならず必要とされることに挑戦しましょう。目を大きく開いて、神様が世界福音化のためにかくしておられることに挑戦しましょう。特別に、教会とレムナントと経済を生かさなければならぬ時代的に必要だと認められていることの前で、信仰で挑戦する産業人とレムナントになりましょう。

神様にお願いいたします

お金のために人を誘拐して殺す事件が起きています。これから、私()が()の分野で、福音を持って最善をつくす産業人となり、いのちを生かす最高の献身をすることができるよう、祝福してください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン

世界産業人大会 1講/2008.4.15

いのち的な献身をする現場の産業人のモデルをさがしましょう！



プリスカ夫婦 (使徒 18:2-3)

ファッションデザイン (皮なめし)



テオピロ (ルカ 1:3)

建築家 (天幕作り)



ルデヤ (使徒 16:14)

アパレル業 (紫布の商人)



シモン (使徒 10:17)

公務員 (高級公職者)



私 () 分野



答え：プリスカ夫婦 - 建築業、テオピロ - 公務員、ルデヤ - アパレル業、シモン - ファッションデザイナー

6月

福音を持った産業人の いのちをかけた献身

20(金)

みことば 1:1-8 聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を
使徒 1:1-8 受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、および
地の果てにまで、わたしの証人となります。(8)

私が健康でないなら、他の人の病気を本当に理解して、助けることができます。最高の優先順位は、
まず私を福音で生かすことです。いのちを受けた弟子は、ぜったいに、うえかわいたたましいを、その
まま放っておくことはありません。ですから、まず私が先に力を受ければ、現場を生かすことができる
のです。

1. 私の問題にいのちをかけた献身で勝利しましょう

他の人に献身することより、もっと重要なことは何でしょうか。私にいのちがなければ、
ぜったいに他の人を助けることはできません。先に私を倒す問題にいのちをかけて挑戦し
ましょう。だれにも話すことがむずかしい、はずかしい問題でも、聖霊充滿といのちをか
けた祈りを通して勝利できます。神様がこのことの証人として私を呼ばれました。

2. それから、真のいのちをかけた献身ができます

私が生かされて、大きな力を受けたとすれば、重要ないのちをかけた献身をはじめること
ができます。たとえ小さくて幼くても、教会を生かす経済回復に献身しましょう。契約を信
じてにぎるだけでも、唯一性の祝福を約束されました。全世界の子どもたちを生かす
RUTC(レムナント共同体訓練場)にいのちをかけましょう。このことをする福音を持った
OMC(Oneness Mission Club)の主人公として献身しましょう。

3. ワンネスにいのちをかければ本当の成功をすることができます

サタンは、暗やみの文化で経済共同体になって、世の中をほろぼしています。三位一体の
神様は、福音を持った者のワンネスを祝福してください。神様のワンネスが集まった
ところが教会で、神様のワンネスをさがすのが伝道と宣教です。レムナントが、福音のワ
ンネスにいのちをかける時、神様が奇跡を起こして、真の成功をあたえてくださいます。

神様、おいのりします
多くのことに献身するより、私のむずかしい()の問題に
いのちをかけたいです。このようなむずかしいことにも、私を救ってくださった神様が、
かならず解答をもって、レムナントと呼んでくださったことを確信します。私より
私をもっとよく知っておられ、答えてくださるイエス様のお名前でお祈りします。アーメン
世界産業人大会 2講/2008.4.15

お母さんの顔が赤くなりました！

ある日の朝のことです。
「ガチャン」と音がして、弟の
「ワーン」と泣く声がありました。
「あなたは、なぜそんなにそそっかしいの。
もう、本当にいやだわ。本当に」
あそこに行って立ってなさいと
お母さんにしかられて、涙がどっと
出てきました。
おかしを食べて、のどがかわいたと

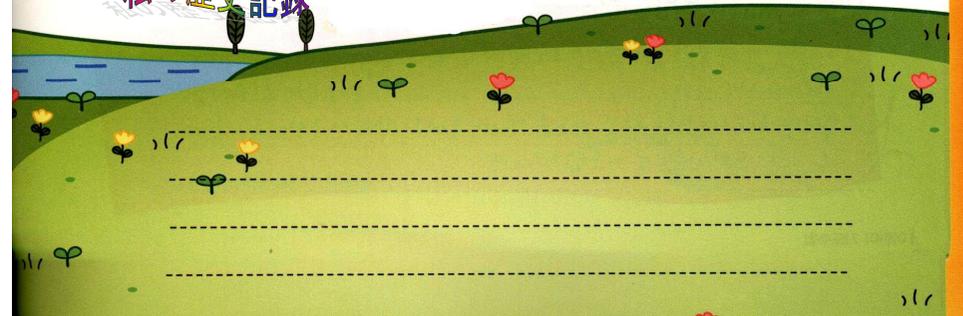


泣く弟に水をあげようとしたのに。
しばらくして、また「ガチャン」という音がしました。
「あら、なんでこんなにすべりやすいコップなの。
ほんとに、どうしようもないのね」
ぼくは、見て聞いたことをそのまま、祈りの手帳に
書いて、神様に質問しました。
次の日の朝、いっしょに祈りの手帳をしたお母さんの
顔が赤くなりました。ぼくは、まだ、なぜお母さんの
顔が赤くなった理由がわかりません。^^;



1. 他人が知っている私の問題をなおしましょう (見える問題)
2. 私だけが知っている問題を発見して祈りましょう (よく見えない問題)
3. 神様が知っておられて、私が知らない問題をいやしてもらいましょう (神様だけが知っておられる問題)

私の歴史記録



6月

いのちを生かす

21(土)

OMCの結論

みことば 私の福音とイエス・キリストの宣教によって、すなわち、世々にわたって長い間隠されていたが、今や現わされて、永遠の神の命令に従い、預言者たちの書によって、信仰の従順に導くためにあらゆる国の人々に知らされた奥義の啓示によって、あなたがたを堅く立たせることができる方、(25, 26)



ローマ 16:25~27

OMCは、レムナントと RUTC を立てるために答えられる産業人が、使命を持って献身する共同体です。神様の祝福でなければ、どんなにお金が多くて、りっぱな人であっても、このことをすることはできません。神様は、このことを、ただ、福音を持ったレムナントにまかせられるのです。

1. 初代教会のOMCを見ましょう

強いローマや権力を持ったパリサイ人たちは、死んでいく現場を生かすことはできません。たとえ、まずしくて、大きな危機に出会っていても、初代教会は現場を変化させました。死の危機も、福音のいのちの力を持った重職者のOMCをふせぐことは、けっしてできませんでした。

2. この時代のOMCを味わいましょう(ローマ 16:25-27)

最初に、24時間祈りが通じる祝福を味わいましょう。二つ目、24時間伝道が通じる神様の働きを味わいましょう。三つ目、世々にわたって長い間、かくされた答えを発見しましょう。四つ目、今、答えられる神様と通じましょう。五つ目、永遠な神様にすべての栄光をささげましょう。この時代のレムナントが、いつも味わうOMCの祝福だということです。

3. レムナントがOMCの主人公です

成功者の姿は、失敗した人とはちがいます。レムナントは、成功することが確実です。それで、他のことはもちろん、特別に経済については、うそをついてはいけません。私の小さい利益のために、頭を使ったり、人間主義を使わないでください。神様と自分をだまさず、本当に福音のために生きるOMCの真の主人公になりましょう。

神様にお願いいたします
いのちを生かすように、祝福して下さる神様に感謝します。特別に()
教会の重職者である()を祝福して下さって、いのちを生かす最高の献身をすることでできるように働いてください。OMCの主人である、イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

1700:1

今年、世界産業人大会に導いてくださった神様の恵みに感謝します。また、また会社の負担で、参加登録を一方的にしてくださった、子どもワールド商店街代表のイ・ヨンウン社長に感謝します。いつもいそがしいという、つごうのよい不信仰な言葉で、産業人大会からにげていた私は、今回、むりやりに引っ張って、導かれて行くことになりました。いつも、すぎてみたら、正しく導かれるというよりは、どうしようもない状況になって、いっばつなぐられて導かれるという体質が、第11次産業人大会をきっかけに、更新できるように祈っています。

事実、産業人大会では、本当におもしろいことがあって、そのことをお話ししようと、ペンをとりました。

今回の産業人大会では、かわいい山登りがありました。山の頂上に到着したら、景品に応募することができる、応募券をもらえる、山登り大会でした。私は、山に登る途中で、私にイエスのいのちを伝えてくれた、キム・チョンテク講師さんに出会いました。私は何の考えもなく「私がもし1等のノートパソコンに当選したら、そのノートパソコンは、講師さんの娘さんにあげましょう」と言いました。ただ、ぼつんと言った言葉でした。しかし、神様は、言葉どおり、答えて下さったのです。私は心から神様に感謝をささげました。参加した産業人、1700名の中で、私がレムナントにノートパソコンをプレゼントする機会があたえられたのです。本当に光栄なことでした。 文_イ・ヨンホ執事、スンニ教会



私の歴史記録

